

学期 / Semester	2023年度 / Academic Year 1クォーター / First Quarter	曜日・校時 / Day・Period	他 / Others 0
開講期間 / Course duration	2023/04/01 ~ 2023/06/11		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択 / required, elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer/Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20230583001001	科目番号 / Course code	05830010
科目ナンバリングコード / Numbering code	GECA 15031_001		
授業科目名 / Course title	●キャリア入門 / Introduction to Careers		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	矢野 香 / Yano Kaori, 知識 茂雄 / Chishiki Shigeo, 中島 ゆり / Nakajima Yuri, 西村 宣彦 / Nobuhiko Nishimura, 井上 徹志 / Tetsushi Inoue		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	矢野 香 / Yano Kaori		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	矢野 香 / Yano Kaori, 知識 茂雄 / Chishiki Shigeo, 中島 ゆり / Nakajima Yuri, 西村 宣彦 / Nobuhiko Nishimura, 井上 徹志 / Tetsushi Inoue		
科目分類 / Course Category	キャリア教育科目		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	講義 / Lecture
教室 / Class room	オンライン		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	全学部必修		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	kyano▲nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する▲を@に変更して送信してください)		
担当教員研究室/Office	キャリアセンター		
担当教員TEL/Tel	095-819-2101		
担当教員オフィスアワー/Office hours	事前にメールか電話でアポイントを取ってください。 kyano▲nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する▲を@に変更して送信してください)		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	「キャリア」とは、将来の職業のことだけを指すのではなく、わたしたちの生き方・人生のことです。 本授業は、大学生活、そして社会に出た後の「自分の生き方・人生」について主体的に考え行動する力を身につけることを目的とし、各担当教員が授業を行います。 卒業生や在校生の先輩、社会の第一線で活躍する方々の話を伺いながら、今後の人生を「どう生きるか」について考えます。		
授業到達目標/Course goals	1. 自分のキャリアにおいて長崎大学に進学した目的、専門分野を選択した理由を明確にし、大学4年間・6年間の目標と暫定的なキャリアデザインを立てることができるようになる。 2. 「社会人基礎力」の重要性と自分の現状の実力を知り、スキル育成のための具体的な計画を立てることができるようになる。 3. 自己理解を深めながら今後自分が進みたい方向性について考え、その実現のための課題と計画を立てることができるようになる。 4. 主体性と実行力をもって自身のキャリアに向き合うことができるようになる。 5. 自分の「強み」を理解し、他者との共修・協働において活かすことができるようになる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	☐ 汎用的能力 / Generic Competence ☐ 倫理観 / Ethics ☐ 多様性の理解 / Understanding Diversity ☒ 主体性 / Autonomy ☒ 協働性 / Cooperativeness ☒ 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ☐ 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	■A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動
 Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ■B. 多角的に考えるために他者と関わる活動
 Activities involving others to think from various perspectives ☐C. 技能修得のために実践する活動
 Activities to practice for acquiring skills ☐D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動
 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems ☐E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法
 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above ☐F. 教員からの講義のみで構成される
 It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	各回の課題・テスト・ワーク10点 + キャリアデザイン課題(15点) + 授業貢献度・グループワーク(5点) =合計100点のうち60点以上を合格とする。 なお、授業に出席した時数が3分の2に達しない場合は、失格とする。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	予習(2h)... L A C S 上に資料を掲示し、ワークなど家庭学習を指示する。 復習(2h)... 講義内容を受けて、課題としてレポート作成やグループワーク、テストに取り組み L A C S から提出する。		

キーワード/Keywords	キャリア、社会人基礎力、主体性、前に踏み出す力、自己分析
教科書・教材・参考書/Materials	パワーポイントなどで教員が資料を作成し、授業を進める。 その他、必要な参考資料は随時LACSの「授業資料」に掲載する。 参考図書 第7回講義で紹介するアセスメントについての参考図書。 興味がある学生は、本書を読んで診断結果を用意したうえで授業をうけると、より理解が深まります。 『さあ、才能に目覚めよう 新版 ストレングス・ファインダー2.0』 トム・ラス（著） 日本経済新聞出版社（2017）1,980円
受講要件（履修条件）/Prerequisites	
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948
備考/Remarks	オンデマンド講義です。講義動画の公開は、火曜日の1限。 毎回、課題やテストがあり、締め切りをすぎると提出することができません。 計画的に学習を進めていきましょう。 これも「キャリア力」の一つです。
学生へのメッセージ/Message for students	自分の望む「キャリア」は、自分で切り拓いていくものです。 「なりたい自分」を見つけ「なりうる最高の自分」になるためには、 これからの大学生活で何を学び、これからの人生をどう生きていけばいいのか？ 大学生生活のスタートにあたり、キャリア学や倫理学、心理学、教育社会学などの見地から
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	Y
実務家教員名/実務経験内容/実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	西村宣彦 /三菱重工業での実務経験から、アントレプレナーシップマインドについて実践的に講義する。 矢野 香/日本放送協会(NHK)アナウンスにて報道番組のキャスター歴17年。政治家・経営者などにもスピーチ指導を行う。講演・研修実績多数。大学卒業後、放送局での正職員、契約職員、業務委託など様々な雇用形態を経て法人起業をした経験をもとに、職業選択だけでないキャリア形成について指導。学生が、主体的に自らのキャリアを切り拓くことを考える契機とする。 知識 茂雄/株式会社ハート・ラボ・ジャパン代表取締役としてこれまでのコーチングの経験を有している。株式会社ハート・ラボ・ジャパン代表取締役としてこれまでのコーチングの経験を活かし、アセスメントツール「ストレングスファインダー」を使用し、学生の自己肯定感を高め、4年間のキャリアデザインを「強みから作成」する授業を実施する。
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	「キャリアとは」4/11(火) オリエンテーション 担当:矢野
第2回	「大学生として」4/18(火) 大学で学ぶ意味 担当:中島
第3回	「社会に生きる一人の人間として」4/25(火) 担当:井上
第4回	「長崎大学でのキャリア」5/9(火) 本学の支援体制 キャリア相談とは？ 担当:矢野
第5回	「アントレプレナーシップマインドで主体的に生きる」5/16(火) 担当:西村

第6回	「ロールモデルに学ぶ」5/23(火) 院生・学部生・卒業生など先輩の話 担当:矢野
第7回	「自分の「強み」を知る」5/30(火) チームで働く力 担当:知識・矢野
第8回	「私のキャリアデザイン」6/6(火) キャリアデザインの立て方 担当:矢野